

わがまち再発見!!

シリーズ 文化財の紹介

金石城跡「御台所門」の

発掘調査

10月1日から31日までの1ヶ月間、厳原町今屋敷にある金石城跡で発掘調査を実施しました。場所は清水ヶ丘グラウンドと県立対馬歴史民俗資料館の間です。

ここは江戸時代の絵図に「御台所門」と書かれた場所であり、西にある藩主の館や東にある建物に行く出入り口だったようです。絵図を見ると藩主は現在の櫓門をくぐり、そのまま西に進んで大階段を登り、館に向かっていたようですが、この御台所門は、それとは別に城内に通じる出入り口として使われていたようです。

以上にわたって通用口として利用されていたことが分かります。

かつてここには厳原中学校の25mプールがあつたので、工事の際に壊されているのではないかと考えられていましたが、実際に調査をしてみると、大小の石を使った石垣が良好な状態で残っていました。石垣の積み方は南に開けている「枘形部」(B&Gプール跡地)の石垣とよく似ており、同時期に作られたことが推定されます。残念ながら石垣の上半分は失われていましたが、絵図の表現と実際の遺構が合致する、貴重な「資料」と言えます。

遺構は今後、博物館用地の一部としてどのように取り扱っていくか、検討を深めていくこととなります。どのような形で再び皆さんの前に登場するのか、どうぞご期待ください。



御台所門発掘調査状況

対馬市教育委員会 文化財課
☎0920(54)2341

つしま図書館情報

つしま図書館 ☎0920(52)3900

- 年末年始休館中(12/28~1/6)は、返却ボックスの利用をお控えください。ボックスに入りきれないおそれがあります。返却は1/7以降にお願いします。
- 返却されていない本が残っていませんか？次に読みたい方が待っています。返却期限をお守りください。

1月の休館日

☐ 休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

今月のおすすめ新着本

『絶景九州』

熊本 広志/監

志摩サンセットロード、呼子大橋と加部島、雲仙地獄と白雲の池、湯布院散策、熊本城、高千穂峡、桜島など九州各地の絶景スポット100を美しい写真とともに紹介する。

『びんころ御膳・ヘルシー長生きレシピ』

オレンジページ/編

塩分をとりすぎない、旬の野菜をたっぷりとり…。長寿全国1位の長野県佐久市のレシピ「びんころ御膳」。全国どこにいても作れる「びんころ御膳」のアレンジレシピを季節ごとに紹介する。

『海と月の迷路』

大沢 在昌/著

満月の夜に不審な死を遂げた少女。わずかな土地に5千人がひしめく炭坑の島。少女の事故死を疑う若き警察官・荒巻の「許されざる捜査」は、島に波紋を広げていく。警察の正義は守られるのか？

『クリスマスのおばけ』

せな けいこ/著

クリスマスの日はうれしいなー。にこにこしながらねむるけど、おばけのこどもはどうかしら…。ユーモアあふれる貼り絵が楽しい絵本。

『ラッキィ・フレンズアキラくんのひみつ』

佐川 芳枝/著

キッズ・ダンサーのアキラくんと出会い、バレエとは違うダンスの楽しさに目覚めた瑠衣。そんな時、バレエの発表会で脇役になってしまい…。

『かるた大会で勝つ!百人一首上達のポイント50』

全日本かるた協会/監

「百人一首」の歴史と競技かるたの成り立ちをはじめ、かるた大会で勝つために必要なテクニックをわかりやすく解説する。

税を考える週間

中学生の税についての作文 対馬市長賞

「笑顔をつくる税」

久田中学校 二年一組

小島 彩綾



夏休みに入ったばかりの七月二十六日、私が住む厳原町久田地区と、厳原の市街地を結ぶ「臨港道路 厳原久田線」が開通しました。

私の母は、この道路を「久田に住むみんなが待っていた道路」と言います。確かに、これまで久田地区から厳原町の市街地に行く時は、「久田道」という、カーブが多く、歩道も整備されていない狭い道を通るしかありませんでした。車で通る時に、歩行者や自転車で乗っている人に出会うたび、母は「危ないねえ」とよくつぶやいていました。歩行者や自転車に乗っている人にとっても、すごく危険な道でした。

今回、開通したこの道路は道幅が広く、歩行者も、車を運転する人も安全で安心です。厳原市街地

に行く時間も三分ほど短縮されました。しかし、安全面や時間の短縮以上に、この道路ができてうれしいことがあります。それは、歩道の広さと、眺めのよさです。私の祖父母は、この道路が開通して以来、厳原市街地までを往復する約一時間の散歩が日課になりました。

私も先日、友だちと一緒にこの道路を歩いてみました。海の方が気持ちよく、港や山が見渡せ、最高の景色でした。私たち以外にも多くの人幅広い歩道を楽しそうに歩いていて、出会った人に自然に「こんにちは」と声をかけていました。私たちのような友だち同士の中学生、おじいちゃんとおばあちゃんの夫婦、小さい子供を連れた家族、旅行にきた韓国人らしき人。どの人も気持ち良さそ

うな笑顔でした。

この道路をつくるために、約五十億円が使われたと聞きました。想像できないほどの金額ですが、きつと税金で支払われているのだと思います。私たちが住む対馬市は、少子高齢化が進み、働く場所がない若い人たちは島を離れ、人口も減少するばかりで、どんどん元気がなくなっていると言われてます。しかし、この道路のように、みんなが笑顔になれるような道路や場所ができれば、対馬市はもつと元気で楽しい町になると思うのです。

八月四日の厳原港まつりでは、この道路が歩行者天国になりました。道路の途中にある志賀ノ鼻大橋から見た花火はとてもきれいで、多くの人で賑わいました。

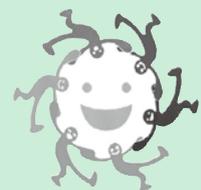
この道路を設計してくれた人たち、長い期間工事をしてくれた人たち、そして、この道路をつくるための税金を払ってくれた人たち、みんなに感謝したいです。

これからも、対馬市がもっと便利に、そして元気になれるように、よろしくお願ひします。私も大人になったら絶対協力します。

健康つしま21計画 ひと言健康メモ

「健康に過ごせる食生活をこころがけましょう」

- 自分の適正体重を知りましょう
- 朝食はしっかり、夕食は腹八分にしましょう
- 野菜を摂りましょう
- バランスのとれた食事を摂りましょう



問い合わせ 福祉保健部 健康増進課 ☎0920(58)1116